



「いま！」を練習中（まどみちお作詞、木下牧子作曲）

谷川俊太郎氏が「こんなやさしい言葉で、こんな少ない言葉で、こんな深いことを書く詩人は世界にまどさんただ 1 人だ。」と語っていらっしゃいます。「いま」の詩を読むと、(ここにいる喜び) (存在する喜び) がわいてきて、感謝の思いで満たされます。木下さんの難解なメロディーに挑み素敵なハーモニーをかなえられるよう特訓中です。曲作りが楽しい日々です！



なぜ水あめなの？

「こがねむし」の曲も今練習中。筒井先生が曲の解説をして下さる時間も好きです。その中で「なぜこがねむしは、こどもに水飴をあげたのか」ずっと疑問でした。またネットで調べてみると以下のことが記載されていました。「玉虫厨子の漆絵の装飾画の部分には、蒔絵という技法が使われ、その技法の中に「消粉蒔絵」という金箔を水飴で練って作る消粉を用いた蒔絵があるそうだ。会津塗りでは、金箔に水飴を混ぜ、後に水飴を洗い落とす。「消金粉」といい蒔絵粉の中では最も細かいそうだ。」ということは、みずあめは、玉虫厨子に使われるくらいだから、当時、庶民の間では豊かさの象徴だったのかと考え、(子どもに豊かさを)と願う親の気持ちをあらわしているのかなと勝手に想像しました。



楽しかったランチ会

5 月 1 日、10 名参加のもと (ラ・クッチーナ・デル・チエロ) で開催。おやめになった S さんも参加してください、あっという間の 2 時間でした。夜の練習なので普段あまりおしゃべりする時間がなく、あたふたと帰宅しなければなりません。「水のいのち」の曲のすばらしさ、川口の鋳物の事、芝川の氾濫の事、3.11 の事、自分の生まれた所等等、話は尽きることなく、司会もなしで皆が自由に語り合う楽しい時間でした。こんな時間がまたもてるといいなと思いました。S さんには、O さん手作りの寄せ書きと K が書いた色紙をプレゼントしました。(お世話になり、ありがとうございます。皆さんによろしくお伝えください。) とご挨拶されました。

**連絡** ・6/26 (水) の練習は講座室 1、19:00~21:00 が取れました。

・長い間私たちの仲間だった T さんが、ご家庭の事情の為退団されました。寂しいですが、新しい出発を応援します！ 体に気を付けて！ 時間ができたらまた歌いに来てください。いつでも OK です。

いつでも見学にいらして下さい